

ダイムロン・フェントラザミド・プロモブチド・ベンスルフロンメチル粒剤 イノーバ DX 1キロ粒剤51	取扱メーカー： バイエル 原体メーカー： エス・ディー・エス、バイエル、 住友化学、クミカ
成分： ダイムロン〔尿素系〕……………4.5% フェントラザミド〔テトラゾリノン系 PRTR・1種〕…2.0% プロモブチド〔酸アミド系〕……………7.5% ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕…0.51%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- スルホニルウレア抵抗性のホタルイ、アゼナ類、コナギに高い殺草効果がある。
- 水稻に対する安全性が高く、田植同時処理に最適な水稻一発処理除草剤である。
- ノビエを始めとする一年生雑草から多年生雑草まで幅広い効果がある。
- 田植と同時に処理しても、通常の圃場条件では既存の一発剤と同じく1回の散布で雑草を防除できる。
- 移植後処理での一発除草剤としても高い効果を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 適用地帯は北陸、関東以西である。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2葉期までに時期を失ないように散布する。
- クログワイ、オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないなので、必要に応じて有効な薬剤と組み合わせて使用する。

- 多年生雑草は、生育段階により効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ	2葉期まで
ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ クログワイ	発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稻）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ（九州） ヒルムシロ（北陸を除く） セリ（北陸を除く） オモダカ （関東・東山・東海，九州） クログワイ （関東・東山・東海，九州） アオミドロ・藻類による 表層はく離（北陸を除く）	砂壤土 ～埴土	移植時	1 kg	田植 同時 散布 機で 施用	全域（北海道， 東北を除く）の 普通期及早期 栽培地帯	1 回 ※
			移植直後～ ノビエ 2 葉期 但し， 移植後 30 日 まで		湛水 散布		

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数 : 3回以内 (育苗箱散布は1回以内, 本田では2回以内)

※フェントラザミドを含む農薬の総使用回数 : 1回

※ブロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内